

奴隷道德

弱者が強者に対してルサンチマン的になり「強者は悪」や「弱者であることが善である」と主張する。この考えは、**主奴道德**の典型がキリスト教であると強く批判している。

永劫回帰

何事も繰り返される可能性を秘めているという思想。辛いことや苦しいことも繰り返される可能性がある。しにたい。ニーチェはこの考えに辿り着いたとき7日間寝込んだらしい。

運命愛

永劫回帰を受け入れること。「努力しても無駄だ」とニヒルになるのではなく、どのようなことも自分が欲したと思うこと。他人を羨んで嫉妬に駆られても、自分の運命を憎んでもなにも変わらないよね〜〜〜という考え。

積極的ニヒリスト

ニヒリストが「おれの人生は無意味！どうでもいいわ」というスタンスならば積極的ニヒリストは「おれの人生は無意味！だからこそ自由に生きてやる」というスタンス。自分の人生に積極的に向き合い、人生を危険に晒すこと。

力への意思

今よりもっと強くなろうとすること。今の環境に不満ならば斜に構え自分を納得させるのではなく、立ち向かい乗り越えていくこと。要するにガッツ。

自己超克

自分で自分を超えていくこと。行動の理由を他人に押し付けるのではなく、「自分自身がこうしたいからこうした」と自分自身の主人であることにより、自分の人生を愛することができるのかもしれない。

localhost:8080 の内容

本当にこの哲学者を削除してもよろしいですか？

キャンセル

OK